

## 《Twitterの炎上について》

北海道教育委員会

ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト

### 流行する「Twitterの炎上」

最近Twitterに不適切な写真を投稿して、それがネット上で炎上するという事件が頻繁に起こっております。炎上が元になって、迷惑をかけた相手から損害賠償を求められるケースもあり、そうなってしまうと単なる悪ふざけでは済まされません。

なぜこういった事態が起こってしまうのでしょうか。

#### 《投稿する側》

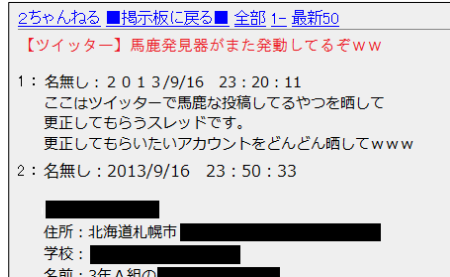
- ・面白い投稿をして目立ちたい！
- ・知り合いしか見てないから大丈夫だろう



しょう油差しに口をつけた画像を投稿

#### 《炎上させる側》

- ・こんなことして許せない！
- ・調子乗ってるから痛い目に遭わせてやれ
- ・盛り上がってるから便乗しておこう



掲示板サイトにスレッドを立てて情報収集、拡散

スマートフォンの普及によって、どこでも写真を撮って、その場でネット上に投稿できるようになってしまったことも原因の一つです。Twitterはその手軽さのため、内容をよく確認せずに投稿をしてしまいがちです。投稿前に「これは書いても大丈夫かな？」と立ち止まって考えることをしないので、炎上の原因となるような「失言」に繋がり、それを不快に思った人たちから批判的にされてしまうのです。

### Twitter等への投稿の注意

炎上してしまうと、炎上の元となった投稿や顔写真、フルネームなどの個人情報がネット上に拡散されてしまいます。また、投稿した内容だけではなく、過去に別のサイトで掲載していた写真や家族などの個人情報を検索され、晒されるなど、大きなトラブルに発展する恐れもあります。一度拡散してしまったものを全て削除するのはとても難しいことです。Twitterを利用するときは、炎上してしまう可能性を常に意識して注意するようにしましょう。

#### 子どもへの指導のポイント

- ✓ 投稿する前に「これは書いても大丈夫なこと？」と一度考える
- ✓ 「これくらいなら大丈夫だろう」という油断は禁物
- ✓ 自分の個人情報はもちろん、友達の個人情報も書かない
- ✓ 知り合いだけでなく色々な人が見ているという意識を持つ